

指定管理施設の管理運営評価表

担当室 生涯学習室

1 管理運営の状況等

(1) 施設名	名張市体育施設
(2) 指定管理者 (名称、所在地)	特定非営利活動法人なばり総合型地域スポーツクラブ 名張市夏見2812番地
(3) 施設の利用実績 (利用者数、事業内容等)	平成20年度 利用者数：延190,850人(前年度比102.5%) 事業内容：名張市体育施設(11施設)の管理運営
(4) 市支出額	平成20年度 指定管理料 40,060,000円
(5) 管理運営の状況	<ul style="list-style-type: none"> ①施設等の利用の許可に関する業務 ②施設等の利用に係る料金の収受に関する業務 ③公共施設予約システムに関する業務 ④施設等の維持及び修繕に関する業務 ⑤物品等の貸し出しに関する業務 ⑥市の行政施策との連携 ⑦施設・設備の清掃、保安等の管理業務 ⑧市との連絡調整及び事業報告 ⑨その他、必要な業務

2 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
利用者サービスの向上	施設予約の空時間を有効的に利用するため、当日受付を促進し、用具の持っていない方へのボールや用具の貸し出しなどを行い、サービスの向上が図れた。
利用を促進するための取組	毎日の施設巡回により、ポイ捨てごみをなくし、利用者に気持ちよく利用していただけるようにするとともに、利用者からの要望で早期に取り組めることは速やかに対応するなどして利用の促進が図れた。
経費節減への取組	物品の購入や施設・設備の小修繕(電球交換、ドア補修、器具等補修)について、容易にできることは、従事者で行うことで経費の削減が図れた。
指定管理者総評、意見等	指定管理者協定1期目の最終年度でもあり、上記3項目については満足のいく取り組みであったが、施設の老朽化に伴う施設・設備の修理等で予想していた以上に多額の維持管理経費を要してしまった。計画的な改修が必要であると考えます。

3 施設設置者(名張市)評価

<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常の管理業務については無難にこなしており、概ね評価できると判断される。 ・ 従事者全員が共通認識のもとで業務を行うことが、効果的かつ効率的な管理運営と利用者サービスの向上に繋がることから、その点においては、指定管理者内での連携・調整が若干弱かったように思われる。

名張市体育施設の管理運営業務にかかる収支状況（平成20年度）

（単位：円）

区分	項目	計画額	決算額	決算額の内訳
収入	利用料金収入	20,200,000	19,693,369	名張市体育施設利用料
	事業収入等	325,000	989,147	自動販売機等電気料等
	市指定管理料収入	40,060,000	40,060,000	
	収入合計（A）	60,585,000	60,742,516	
支出	人件費	17,950,000	20,938,022	役員報酬600,000円 給料手当18,708,232円 法定福利費1,517,708円 福利厚生費112,082円
	事務費	925,000	1,962,942	備品購入費63,000円 消耗品費87,586円 通信運搬費50,870円 手数料等1,761,486円
	事業費			
	管理費	41,710,000	41,182,030	保守管理等委託料21,967,023円 光熱水費14,728,713円 修繕費1,444,048円 手数料等3,042,246円
	事務経費			
	支出合計（B）	60,585,000	64,082,994	
収支 （A）－（B）		0	-3,340,478	

※人件費は、当該施設管理費分の分別ができないため、受託事業者（NPO法人）の団体運営上の人件費総額を記載した。